



たんぽぽ組だより

平成30年11月20日 ときわ保育園
担当 片岡



肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。

先日はお忙しい中 保育参観へご参加いただき、ありがとうございます。保護者の方と一緒に製作を楽しみ、出来上がったお弁当を食べる真似をする姿が可愛いらしかったです。

さて、天候の良い日の戸外遊び。最近は大い園庭に出て思いきり体を動かしています。

以前は怖がって大型遊具に近付かなかった子も「これ、どうやるの」「出来るかな」と挑戦するようになりました。

スイスイと上って「先生、登れたよ」「見て、出来るよ」という子もいて誇らしげです。時には「〇〇ちゃん 僕が手伝ってあげる」と手を握って引き上げようとする場面も見られ、その行動に感心させられました。

ところで、七五三の飴袋製作では散歩で拾ってきた落ち葉を使ってスタンプをしました。「この葉っぱにする」「〇〇色にする」と自分で選び画用紙に「ぺたぺた」と押しは「うわあー」と葉の形が付くことに驚いていました。

そして、七五三の話をすると「〇〇3歳だよ」「お参りに行ったの」という声も聞かれました。行事を通して、一人ひとりの成長や個性が見られること嬉しく思います。

来月は おゆうぎ発表会があります。楽しみにしててください。

